

結 果 の 要 約

- 1 平成 17 年 10 月 1 日現在の香川県の人口は 1,012,400 人で、前回調査の 12 年に比べ 10,490 人、1.0%減少している。
- 2 人口を市町村別にみると、高松市が 337,902 人（県人口の 33.4%）で最も多く、次いで丸亀市が 110,085 人（同 10.9%）、坂出市が 57,266 人（同 5.7%）、となっており、最も少ないのは琴南町の 2,866 人（同 0.3%）となっている。
- 3 人口を男女別にみると、男性が 486,108 人、女性が 526,292 人で、女性が 40,184 人多く、人口性比（女性 100 人に対する男性の数）は、平成 12 年の 92.6 から 92.4 と低下している。
- 4 人口を年齢別にみると、15 歳未満人口は 139,505 人（県人口の 13.8%）、15～64 歳人口は 635,746 人（同 62.8%）、65 歳以上人口は 235,508 人（同 23.3%）となっている。これを平成 12 年と比べると、それぞれ、0.7 ポイント低下、1.7 ポイント低下、2.4 ポイント上昇している。
- 5 15 歳以上人口の配偶関係をみると、有配偶率は男性が 65.2%、女性が 58.8%、未婚率は男性が 26.9%、女性が 19.4%となっている。
- 6 県内に在住する外国人は 6,008 人で、平成 12 年に比べ 1,094 人、22.3%増加している。
- 7 香川県の一般世帯数は 375,634 世帯で、平成 12 年に比べ 11,679 世帯、3.2%増加している。また、一般世帯のうち 2 人世帯は 107,885 世帯（一般世帯の 28.7%）と最も多くなっている。
一般世帯の 1 世帯当たり人員は平成 12 年の 2.75 人から 2.63 人と減少している。
- 8 世帯の家族類型をみると、核家族世帯は 221,516 世帯（一般世帯の 59.0%）で、このうち夫婦のみの世帯は 82,549 世帯（同 22.0%）、夫婦と子供から成る世帯は 107,417 世帯（同 28.6%）となっている。また、単独世帯は 96,201 世帯（同 25.6%）となっている。
- 9 65 歳以上親族のいる一般世帯は 152,463 世帯（一般世帯の 40.6%）で、このうち「一人暮らし高齢者」（65 歳以上の単独世帯）は 33,087 世帯（65 歳以上親族のいる一般世帯の 21.7%）、高齢夫婦世帯^{（注）}は 42,075 世帯（同 27.6%）となっている。
（注）夫が 65 歳以上、妻が 60 歳以上の夫婦 1 組の一般世帯
- 10 住居の状態をみると、住宅に住む一般世帯の持ち家率は 70.2%で、平成 12 年に比べ 0.7 ポイント上昇している。また、住宅に住む一般世帯の 1 世帯当たり延べ面積は、平成 12 年の 108.9 m²から 110.3 m²と広がっている。

図1 香川県の人口及び人口増減率の推移（大正9年～平成17年）

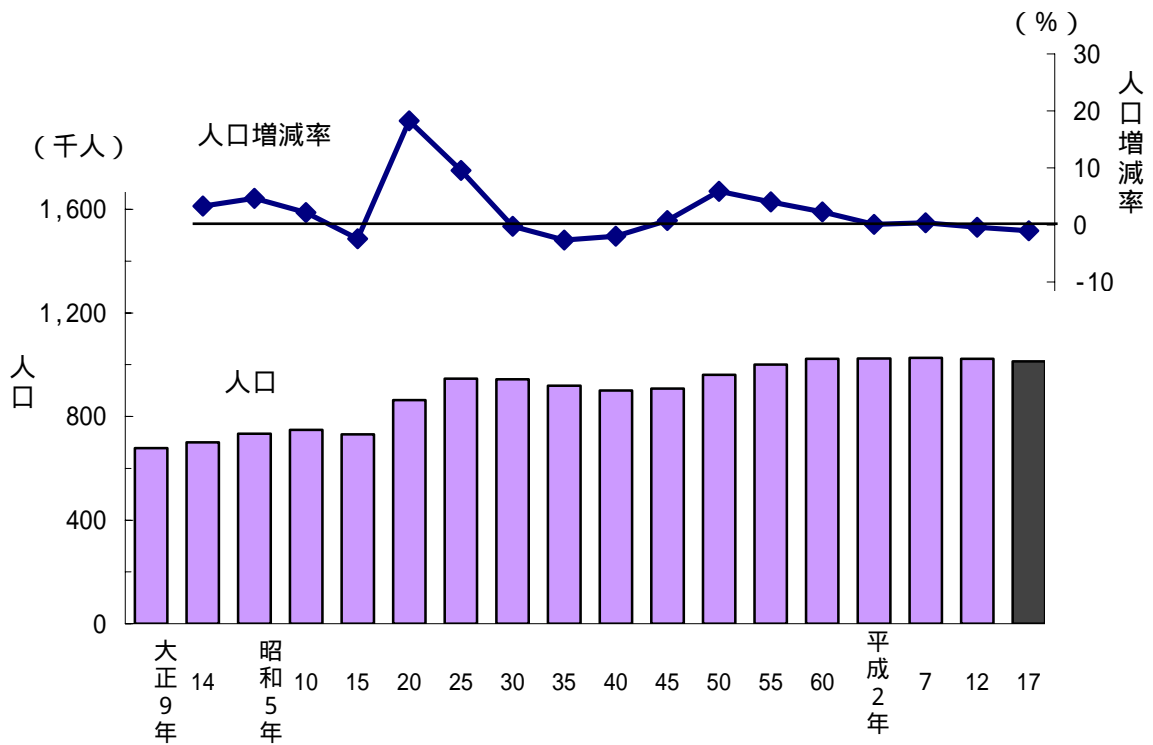


図2 香川県の年齢（各歳），男女別人口（平成7年・17年）

